



今年もとうとう最後の月になりました。楽しみも多い時期ですが、冬は体温が下がり免疫力も低下しやすい季節です。これから増えてくるインフルエンザや感染性胃腸炎などに気を付け、体調の変化に注意しながら、子ども達と寒さに負けずに過ごしていきたいと思います。年明けには、また元気いっぱいな子ども達に会えるのを楽しみにしています。

インフルエンザ

《症状》 突然の熱発・頭痛・関節痛・筋肉痛・全身の倦怠感・咳・鼻水など

《感染経路》 咳・くしゃみ・鼻水による飛沫感染・それらによる接触感染

《潜伏期間》 1～3日

予防にはワクチン接種のほか、手洗い・うがい・室内の加湿(50～60%)と換気・人ごみを避けるなど。登園停止期間があり、**医師の意見書が必要**になります。

※発熱で受診する時には、保育園に通っていることを伝えてください。

家族内でインフルエンザに罹患している方がいる時は、できる限り登園を控えてください。感染している場合、発症の24時間前から感染力を持つため園内での感染拡大の原因になってしまいます。

前日に38℃以上の発熱があった時には、翌朝解熱していても登園を控え、受診したあと自宅で様子を見てあげてください。インフルエンザは一度、熱がさがり午後から再び発熱する事(二峰性の発熱)が多くあります。

園内での感染拡大を防ぐため、ご理解、ご協力よろしくお願ひします。

インフルエンザの登園停止期間

《発症後2日目に解熱した場合》

発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	解熱	登園

《発症後4日目に解熱した場合》

発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	解熱	登園

発症した翌日から5日間経過しかつ
解熱した翌日から3日間経過するまで



年末年始、急な病気であわてないために

年末年始の子どもさんの急な発熱やケガに備えて近隣の救急病院の診療時間を確認しておきましょう。帰省先や旅行先の救急病院の情報も把握しておくとう安心です。また、病院を受診した方がいいのか、迷った時の電話相談窓口(小児救急電話相談)があります。医師や看護師がアドバイスしてくれます。



☆12月の予定☆

- 12月3日(火) 0・1歳身体測定
- 12月6日(金) 2・3歳身体測定
- 12月9日((月)) 4・5歳身体測定

